

SHINCLUB 272

(株)辰 東京都渋谷区渋谷3-8-10 JS渋谷ビル5F

tel/03-3486-1570 fax/03-3486-1450



「代々木上原の住宅」 撮影：アック東京

今月のトーク/monthly talk

トランク1つで

写真は、今年9月に竣工いたしました専用住宅です。

白色の外壁に木製ルーバーのファサードが目を引くその建物は、SHINCLUB120号、121号で紹介の「CRANE APARTMENTS」「AK-3ビル」をはじめ、SHINCLUB208号で紹介の「AOBADAI escalier（青葉台エスカリエ）」など、これまで数多くのお仕事をさせていただいている勝岳史建築設計事務所の設計です。

「建て主様は海外のかたで渋谷区にお住まいだったのですが、ご自宅を建てようと思い建築家を探されていたなかで、ご趣味のスポーツジムへ通っていたときに私の話を聞いたそうです。実は私も同じジムの別支店へ通っていて、ジムの共通の知人を通して知り合い、それで直接お話をいただきました。過去に設計した作品のなかで『青葉台エスカリエ』や『AKシリーズ』についてお話したら、その建物付近をよく通ることがあるそうでご存じだったんです。それでその施工会社は辰さんだとをお伝えしたら、渋谷区周辺で辰さんの工事看板をよく見かけていたようで、是非お願いしますとなりました。私たちも辰さんとは長いお付き合いですし、大切な友人の自宅なので、施工を辰さんへご相談させていただきました。貴重なご縁のもと、今回の計画が始まったんです」と設計者の坂井泰之氏。

間口が狭いながらも奥行のある土地形状を生かし、建て主様のご要望である「シンプルで明るい家」を体現した「代々木上原の住宅」。お仕事で海外を転々とされる建て主様家族が、家族団らんの時間を楽しめる開放感のある造りとなっています。

「海外を転々とされるかたって、荷物が少ないイメージなんですよね。ミニマリストと言いますか、日本でいう『男はつらいよ』の寅さんのように小さなトランク1つでいろいろな場所を回ってしまうような。荷物を軽くし、どこにいても仕事ができることはとても大事だと思います。もちろん対面で話すことも大事ですので今はハイブリットな働き方の時代になるのだなと感じます。それに拍車を掛けたのがコロナだったのかなと。建て主様もご趣味で山へ行かれるのですが、iPhoneとiPadを持ち歩き、どこにいても電話に出れて仕事ができるようにしているんです。『三種の神器』のように、これだけあればどこにいても仕事ができる。海外版寅さんのような感じですね」（坂井氏）

3階には広々としたリビングルーム。階段室のトップライトからの明かりが室内へ差し込み、リビング空間をさらに温かみのある空間へと演出しています。

「寝室は本当に寝るための部屋で、基本的に皆さんリビングに集まるそうなんです。お子さまもリビングで宿題されたり、一緒に居られる時間はできるだけ一緒に過ごそうということなのだと思えます。それこそ『男はつらいよ』の虎屋の茶の間のようにとても素敵に思います」（坂井氏）

いつの時代になっても、リビングには家族の温かさがあります。そういった空間を建築できる喜びを再確認させてくれる建物がまた一つここに完成いたしました。

代々木上原の住宅



木製ファサードが印象的な建物全景

明るさを求めて

「シンプルで明るい家」というご要望に応えられるよう、どの部屋にも採光がとれることを意識し、空間の温かみを感じられるような計画をおこなった。

建て主様から、「明るさ」と「広いリビング」をご要望されたので、リビングは一番採光が取りやすい3階に計画した。階段室からまんべんなく光が差し込むようハイサイド窓を広くとり、間仕切りをガラスパーティションにすることで、吹抜けの階段室とリビングに光が入るよう工夫した。

ご家族の生活空間の大半がリビングで過ごされるとのことだったので、空間をできるだけ大きくとり、シンプルなつくりとすることで、自由度の高いリビングとなるよう意図している。

屋上は、建て主様が仕事をされたり、ご家族のプライベート空間としても利用されるので、ウッドデッキとパーゴラを設置。天空率を用い、綺麗な矩形をつくった。周囲の建物は道路斜線などの制限で高い建物がないので、眺望も楽しんでいただける。

今回特徴的ともいえるのが水回り。2階中央に計画したが、主寝室・廊下・家事室の3方向からのアクセスが可能となっている。建て主様から「ホテルのような水回り」とご要望されたので、洗面・トイレ・浴室を間仕切ることなく1つの空間とした。

日本の浴室にある「洗い場」は存在しないが、それが住宅の面白いところで、国や人が違えばそれぞれの生活スタイルがある。答えが1つでないということを改めて感じさせてくれる水回りである。



まんべんなく明るい3階リビング。



建物夕景。漏れる明かりが温かい

子ども部屋と主寝室は極力シンプルなつくり。「寝室は寝るための部屋」という建て主様の想いを受け、クローゼットや収納以外は計画せず、すっきりとした仕上げとした。

今回の採光計画にあたり、安藤忠雄氏の「住吉の長屋」や岸和郎氏の京都の作品を参考に、間口が狭く奥行のある建物でどのようにすれば明るく採光できるかを幾度も検討をおこない、そのなかでどうすれば建て主様の夢を叶えられるかを深く考える計画であった。

今まで住宅の設計の経験が少ない私にとってもとても勉強になり、このような機会を与えてくれた建て主様には深く感謝したい。

(勝岳史建築設計事務所 / 坂井泰之 談)



屋上夕景。開放感と眺望が望める



2階子ども部屋



バルコニー。螺旋階段で屋上へ



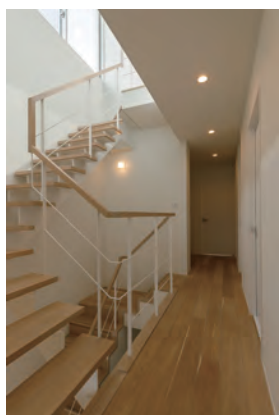
3方向からアクセスできる2階水回り



シンプルなつくりの主寝室



大きな窓から差し込む光が階段室とリビングを照らす



吹抜けの階段室



広々としたエントランス

構造：RC造
 規模：地上3階
 用途：専用住宅
 設計：坂井泰之 / 勝岳史建築設計事務所
 竣工：2022年9月
 施工担当：大平
 撮影：アック東京



Yasuyuki Sakai

今月は、「代々木上原の住宅」の設計者、勝岳史建築設計事務所の坂井泰之氏にお話を伺いました。

SHINCLUB208号で紹介の「青葉台エスカリエ」や2020年竣工の「AK-4ビル」など、以前から数々のお仕事をさせていただいています。

一学生のときから「建築」を志されていたのでしょうか。

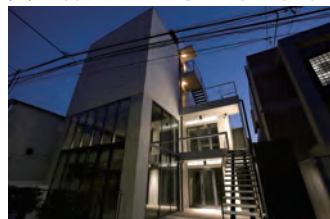
坂井：正直そこまで確固たるものではありませんでした。ただ私の母が専業主婦で、仕事に限らずもっといろいろなことをしたかったそうなのですが、当時の時代の風潮もあり、やりたいことが制限されてしまっていたんです。その影響か、私が子どものころから「どんな職業でもいいから手に職があるといい」とよく聞かされていました。私自身「人の役に立てる人間になりたい」という想いがあり、その話をしたら「なんでも一流になれば人の役に立つ」と教えてくれて。いざ進路を決める時期になったとき、新聞の折り込みチラシの専門学校の一覧を眺めているときに目に入ったのが「建築」だったんです。子どものころからものづくりが好きだったこともあり、チャレンジしてみようと思いました。

一お母様の言葉、素敵ですね。卒業後は組織設計事務所へ入所されたのです。どういった建物の設計をされていたのでしょうか。

坂井：そうですね。入所した組織設計事務所では官公庁の仕事がメインでした。一番印象に残っているのは保育園。あとは消防署ですね。神奈川県藤沢市役所の基本設計などもやっていました。

一勝岳史氏の事務所へ移籍されたきっかけはなにかあったのですか。

坂井：学生時代、私は夜間の専門学校に通っていたのですが、同級生にはいろいろなバックグラウンドの人がいらっやって、そのなかで大手建材メーカーに務めていた人が勝さんとお知り合いだったんです。その人から「勝さんが模型を作ってくれるアルバイトを探している」と聞いて、その模型は後の「AK-3ビル」なんですが、面白そうだなと思って手を上げました。一週間くらいのアルバイトでしたが、アルバイト期間が終わったあともたまたま連絡を取っていて、卒業のタイミングで勝さんに相談したら、大手に比べてイロハを学んだ方が良くアドバイスももらったので組織設計事務所へ入所したんです。その後も会っていたのですが、あるとき勝さんから「所員を増やそうと思っているんだけど、一緒にやらない？」と誘っていただいて、それで移籍することにしました。



2016年竣工『AK-3ビル』*SC121号
それぞれの店舗空間に個性が出るよう日影規制を様々なパターンで設計されたテナントビル。

撮影：奥村康人／NEWS



一アルバイトがきっかけでずっと関係性が続いていってましたね。坂井：建築士は総合力が試される職業だと考えていて、大きい

事務所、小さい事務所、それぞれの事務所ではできない仕事はあると思いますが、自分が想像する建築士になるためには、小さい事務所へ移籍する方が良かったと思います。あとは、誘っていただいたタイミングのとき、ちょうど大きな物件を担当していて、移籍するのに半年は掛かると勝さんにお話したら



『青葉台エスカリエ』*SC208号

青葉台エスカリエの1階にはベットのトリミングサロンが入る

撮影：日暮雄一／日暮写真事務所

「待ちます」って言ってくださったんです。すごく驚きました(笑)「人の役に立ちたい」と思っていた私でしたから、人に求められているところに行きたいなと思ったのも大きな理由ですね。

一組織設計事務所からアトリエ系と呼ばれる設計事務所へ移籍して、困ったことや今までと違うなと思ったところはありませんか。坂井：設計以外の話になりますが、コミュニケーション能力って3つあって、「誰とでも仲良くなれる力」・「相手の意図を理解する力」・「自分の意図を正しく伝えられる力」だと思うんです。組織設計事務所時代は「宴会部長」と呼ばれるほど潤滑油的な役回りをしていて、「誰とでも仲良くなれる力」には自信がありました。ですが移籍してみて、社会でより求められる能力は「相手の意図を理解する力」・「自分の意図を正しく伝えられる力」なんだと痛感しました。相手の言っていることを理解することができても、自分が思っていることや考えていることをちゃんと相手に理解してもらえるように説明することはとても難しいです。特に建築の場合、相手の要望だけだとまとまりに欠ける建物になってしまう。お寿司屋さんや天ぷら屋さんのカウンターに立っている大将と同じように、自分一人の総合力が試されている感じですね。より求められたのは高度なコミュニケーション力と、図面の綺麗さ・速さ・納まりの良さ・良いディテール以上の総合力だったなと思います。それがお客様からの信頼に繋がりますから。建築士は人間力を試される仕事だなと深く思いました。

一本日はありがとうございました。

坂井 泰之 (さかい やすゆき)

- 1983年 福岡県福岡市生まれ
- 2009年 早稲田大学芸術学校建築設計科卒業
- 2009年 綜企画設計
- 2015年 勝岳史建築設計事務所
- 2016年 「AOBADAI escalier (青葉台エスカリエ)」竣工
- 2020年 「AK-4ビル」竣工

TOPICS/INFORMATION

映画上映会のお知らせ — ふるさと東京ユネスコ協会主催 —

この度、弊社が加盟している「ふるさと東京ユネスコ協会」主催の映画鑑賞会を開催いたします。開催に伴い、弊社本社ビル7階を上映会場として提供させていただきます。

上映作品は「ヒロシマへの誓い - サーロー節子とともに -」
2021年核兵器禁止条約発効が実現し、その原動力として世界で最も尊敬される女性の一人となったサーロー節子の原点を探ったドキュメンタリー映画です。

参加ご希望の方はお問合せ下さい。

【上映作品】
ヒロシマへの誓い - サーロー節子とともに -
* 2021年公開作品
クリーブランド国際映画祭 2020年ワールドプレミア作品
2019年 オーハイ・ドキュメンタリー映画祭観客賞受賞

【上映日時】
■ 11月25日(金) (株)辰 本社ビル7階
18:00 会場
18:20 上映(約80分)

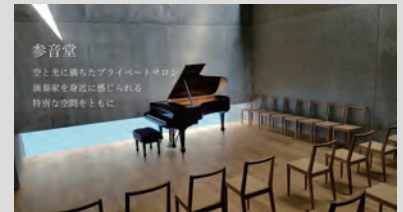
【ご参加申込・問い合わせ】※参加費無料
■ (株)辰 開発営業部



クラシックコンサートが開催されました — 空のある音楽ホール —

9月のとある日曜日、SHIN CLUB 258号掲載の「空のある音楽ホール」で開催されたプライベートコンサートに伺いました。感染症対策や最新の換気システムが稼働されたホールには、演奏者の指使いやちょっとした表情が見えるほど間近に50席ほどの客席が配置されています。

当日はピアニスト佐藤勝重さんとヴァイオリニスト佐久間聡一さんのデュオで、ドビュッシーやサン・サーンスの音楽が演奏されました。小さな会場でのクラシックコンサートは初めての経験でしたが、ピアノとヴァイオリンの音色が真すぐにカラダに伝わり、お二人の異なる湿度、温度を肌



『空のある音楽ホール』
建物全景

で感じました。あいにくのお天気ではありませんでしたが、演奏中は空の見える窓にはロールスクリーンが下りていて、終了後には空が映っていました。

ホールはオーナーご夫妻が「参音堂(さんのんどう)」と命名され、お名前に込められた思いを伺いました。

「この建物の模型を初めて見たときに、須賀敦子さんのエッセイに出てくるトリエステの教会のように感じました。室内楽を演奏する場として建てたものですが、ここで演奏されるクラシック音楽のルーツは教会音楽にあります。教会の趣をたたえるこの

建物はまさにクラシック音感を楽しむのにふさわしいと感じました。教会のようにどこからともなく人が集まってきて挨拶を交わし音楽



館銘板『参音堂』

を楽しめる場所になればという思いから、「参音堂」と名付けました。「参」には人と人が交わる、「堂」には祈りを捧げる場所という意味があります。また「さんのんどう」は英語のSoundの発音にも似ていて、海外のお客様からも好評です。英文表記はSound-Ouとしています。Sound(音)のあとのOuはフランス語で、「もしくは、または…」の意味があり、参音堂で感じて頂くのは、音もしくは静寂または…という問いかけにもなっています。このホールが300年以上続くクラシック音楽のように永く愛される場所になってほしいと感じています。」(オーナー談)

プライベートなホールのためお客様は紹介制ではありますが、今後月に一度ほどコンサートが開催される予定です。

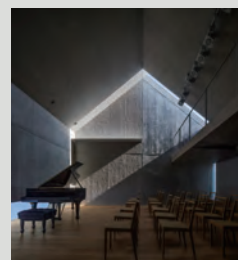
「(仮称)六本木3丁目計画」新築工事 安全祈願祭
2022年8月23日



地域のシンボルとなる建築を安全第一で建てさせていただきます

構造/規模: RC造/地下1階・地上5階
用途: 店舗・事務所
設計: 株式会社 SALHAUS
施工担当: 池山・岸崎
完成予定: 2023年12月

「空のある音楽ホール」が受賞



「空のある音楽ホール」が Design For Asia Awards 2022 大賞、日本空間デザイン賞 2022 銅賞を受賞いたしました。

【空のある音楽ホール】
構造: RC+S 造
規模: 地上3階
設計・監理: 山本卓郎/山本卓郎建築設計事務所
施工担当: 能田・伊藤
竣工: 2020年11月
撮影: 鈴木研一

編集後記

・「芸術の秋」として音楽や映画に触れるのはいいですね。お引渡しから2年弱、楽しみにしていたコンサートで心豊かな時間を過ごすことができました。季節の変わり目、体調に気を付けながらいろいろな秋を楽しみたいです

ね。
(株)辰 通信 Vol.272 発行日 2022年11月10日
編集人: 本間夏来/村上由衣 発行人: 岩本健寿

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-8-10 JS 渋谷ビル5F TEL:03-3486-1570
FAX:03-3486-1450 E-mail: daihyo@esna.co.jp URL:http://www.esna.co.jp



「SHIN CLUB」はWEB上でもご覧いただけます。
バックナンバーもPDFで掲載しています。
スマホはこちらから →

